



大型連休明けの幼稚園

史上初と言われたゴールデンウィーク 10 連休をいかにお過ごしでしたか？

ニュースでは、「長かった」「子どもを預けるところがなくて困った」「家族旅行ができて丁度良かった」等、様々な声が聞かれました。

幼稚園の子どもたちは、「じいじやばあばの所へ行って楽しかった」「水族館へ行った」「恐竜展へ行った」と楽しい思い出を話していました。

連休明けの 7 日、登園の様子を見ていると、何となく子どもたちの顔に休み疲れが見えます。しかし、教室に入って着替えを済ますと、いつもの元気な姿に変身です。子どもたちの活気に満ちた声が、教室のあちこちから聞こえてきます。やはり子どもたちの声は、いいものです。園庭では、大型遊具 (5 月 18 日～19 日に設置予定) がまだ設置されていないこともあって、砂場が大人気です。8 日も多くの子もたちで砂場は賑わい、子どもたちは、狭い砂場を友達の領域を侵すことなく上手に譲り合い、トンネルを掘ったり、山を作ったりして楽しんでいました。前から思っていました、本園の子どもたちは、いつでもどんなところでも、譲り合って楽しく遊ぶことができますので、感心していました。これは、本園の子どもたちの大きな特長 (よさ) だと言えるでしょう。

連休明けの 7 日から本格的な幼稚園の教育活動が始まり、10 日には今学期初めて、全園児で対面式や花まつりを行います。また、本来なら 5 月 13 日は学園の創立記念日で休園日となっていますが、教育活動が軌道に乗り始める時ですから、今年は、休みではありません。翌日の 14 日からは、年少さんも午後の保育も始まります。1 学期の終園式をやや遅めの 7 月 23 日とし、その日まで、子どもたちと充実した日々を過ごしたいと思います。



園内での歓迎遠足もまた楽し

4 月 23, 25 日に予定していた歓迎遠足が、両日ともに天候がすぐれず、残念ながら園内での歓迎遠足となりました。しかし、教室内で自己紹介をしたことで、声がよく聞こえてよかったことやレクレーションがまとまり易くてよかったという声を聞き、安心しました。昼食時には晴れ間も見え、園庭にブルーシートを張りグループで昼食を摂る姿や昼食後、親子で走り回る姿が見られました。

年長さんは、遊戯室で 3 クラス対抗の親子ボール渡しゲームでしたから、遊戯室が、歓声と熱気で溢れていました。

遠足当日は、時間を有効に過ごすために、バス登園ではなく親子で現地集合としたことで、雨天に対応できましたが、集合場所が舞鶴公園から幼稚園へと変わったことから、駐車場の件でご迷惑をお掛けすることになり、大変申し訳なく思っております。雨天に備えた場合の課題として、次に生かしたいと思います。



たけのご飯をどうぞ

先月 22 日 (月) に、年長さんは、春の恒例行事、響流の森でたけのご掘りを行いました。今年も、柔らかいたけのこを掘り出すことができました。年長さんは、竹の皮を慎重に剥き、そして包丁で恐々と細かく切るまでの作業を行いました。

26 日 (金) に、たけのご飯づくりが行われ、年長さんは、「たんぼぼ」クラスから順に炊き立てほやほやの美味いたけのご飯を振舞いました。

2 歳児さんは保護者の方と一緒にですから、年長さんは恥ずかしがってお話ができるかなと心配していましたが、大きな声で、「美味いたけのご飯をたくさん食べてください」と言うことができました。

運転手さんや私たちも年長のクラスに招待され、旬の食べ物に舌鼓を打ちました。いい味でした。